



12月 くすのみ便り

令和5年 11月 30日発行



社会福祉法人 くすのみ福祉会

ひらまつの杜

ひらまつの杜 法人理念 「鎮守の森を保育の庭に」

・四季折々の豊かな自然がある環境の中で自然と共に生きる気持ちを大切に感じる心を育むこと

保育理念 「つなぐ」 過去・現在・未来を

・ひとりひとり自分らしさを十分に發揮し、自らの夢や希望を大切にし、希望をもって夢を実現できる社会を共に創造していく

地球沸騰ともいわれた酷暑の夏と、観測史上例を見ない真夏日続きの残暑でしたが、朝夕やつてこの時期らしい気温になりました。子育て中は親にとっても初めてのことが多くわからないことだらけで、でも焦ることはあります。たくさん話を聞いて、たくさん笑って一緒に成長していきましょう。お父さん、お母さんが注いだ愛情は子どもにしっかりと伝わります。たくさんの経験をさせてあげたいですね。日々忙しい子育ての中で悩んだり、余裕がなくなった時、今は亡きロサンゼルス出身の家庭教育学者ドロシー・ローノルトさんが残した詩「子は親の鏡」気づかされる事があるかもしれません。玄関カウンターに掲示しています。気になる方はお知らせください。コピーしてお渡します。

園長 日高 節子

12月 行事予定

1	金	神社参拝	17	日	
2	土		18	月	おべんとうの日
3	日		19	火	
4	月		20	水	誕生会 英会話
5	火		21	木	サッカー
6	水	発表会リハーサル	22	金	スイミング
7	木		23	土	
8	金		24	日	
9	土	発表会 9:00~	25	月	
10	日		26	火	おもちつき
11	月		27	水	
12	火	サッカー	28	木	保育納め
13	水	英会話	29	金	年末特別保育
14	木		30	土	年末特別保育
15	金	スイミング	31	日	
16	土				

○やきいも♪やきいも♪

園の畑で収穫したお芋。子どもたちが収穫した後、美味しく甘くなるために、暗く涼しいところで力を蓄えていたお芋たちの出番がやってきました。みんなでお芋をお湯に入れて洗ってあげました。新聞紙で包み、水につけ、アルミホイルにまいて準備万端。火が弱くなったところに、そっと入れて数分。その数分の間に年長さんは午後の活動で「焼きマシュマロ」に挑戦しました。ピローヌと伸びるマシュマロに大興奮の様でした。お芋に竹串が刺したら完成の合図。北風が吹く寒い1日でしたが、ほかほか温かい焼き芋をフーフーしながら食べました。黄金色で、とっても甘かったです。大切に育てたお芋、美味しいで良かったね！



○七五三

11月15日は、七五三。昔は医療も発達しておらず、子どもが長生きする事は難しかったことから、七歳、五歳、三歳の節目に成長したことをお祝いしたことが七五三の始まりと言われています。



園では、八幡神社に行き、「こんなに大きくなりました。これからも見守っていてください」と神様に手を合わせました。お詣りが終わり、園に帰ってくると、園長先生から1人ずつ千歳飴をもらいました。「千歳飴知ってる！切っても切っても金太郎が出てくるやつだよね！」と嬉しそうに、袋の中を覗く子どもたちでした。



○北地区総合文化祭

きりん組さんが、北地区総合文化祭に、作品展示と太鼓演奏で出演しました。太鼓の衣装に着替えると「ドキドキする！」と緊張気味の子どもたち。お父さん、お母さんだけでなく、たくさんの人の前でしたが、バチを持って太鼓の前に立つと、キリッとした表情になり、一糸乱れぬ演奏で、会場からたくさんの拍手をいただきました。それ違う方々に「上手だったよ」と言っていただき、自信をつけたきりん組さんでした。



○勤労感謝の日

いつもひらまつの杜の子どもたちの体や歯の健康を守ってくださる増田先生と菅先生、給食の食材を運んでくださる、内山ストアさん、白坂鮮魚店さん、オカザキフードさん、やさいだ農園さんに「いつもありがとうございます」の気持ちを込めて、子どもたちが手づくりのプレゼントをお渡しました。とても喜んでくださり、病院やお店に飾ってくださるそうです。いつもありがとうございます。これからもよろしくお願い致します。



○発表会に向けて

12月9日は発表会です。毎日、劇やリズムを楽しんでいます。どのクラスも、子どもたちと話し合う時間をたくさんもち、子どもたちの意見を中心に、少しずつ形にしながら作り上げています。話し合いの様子を覗いてみると、「ここでは歌を歌った方がいいんじゃない？」「そしたら歌つくらん？」「どんどんいこう～♪っていう歌にせん？」「いいね！それにしよう！」などと、子どもたち同士での意見が飛び交っていました。子どもたちと作り上げた発表会、お楽しみにしていてください。



○あたらしいおともだち

みんなでなかよくあそぼうね！

ひらつか とあ さん



○食べる！食べる！

毎日いただく給食は、国産食材のみ、添加物は一切使用しない、こだわった給食。毎日子どもたちが交代交代でお米を研ぎ、炊飯器で炊き立てのあつあつご飯。食材の命と食べられる事に感謝しながらいただきます。おかげり自由で残菜もほとんどありません。たくさん食べて大きくなれ！

5月3日から産休、育休をいただいとて、お休みをしていた小池里砂が今月からお母さんになつて戻ってきます。